



## Beyond KUSS , 2024 !!



### 共通テストが始まります

明日から共通テスト、体調管理に気を配り、最後の瞬間まで最善を尽くしましょう。「受験上の注意」に沿って、主な内容を紹介します。

いずれもあたりまえのことばかりです。しかし、あたりまえのことを受験の場面では、正しく判断できない人がたくさんいます。だから、あたりまえのことばかりを集めた「受験上の注意」が作成され、受験生に配付されています。大切なことを見失わず、受験会場で全力を発揮してください。

#### 1 「受験上の注意」

受験票等とともに配付した「受験上の注意」は読みましたか。必ず読み、試験当日に持参しましょう。「受験上の注意」は大学入試センターHPにも掲載されています。表紙(1ページ目)に、特に気をつけなければならない注意事項7点が記されています。

#### 2 試験開始・終了時刻、受験者入室終了時刻

試験開始・終了時刻はもちろんのこと、受験者入室終了時刻を必ず確認しておきましょう。自分が受験する科目の試験開始・終了時刻、受験者入室終了時刻を「受験上の注意」で確認しておきましょう。受験者入室終了時刻までに着席しなければいけません。もちろん、試験会場までの経路も確認しておきましょう。

#### 3 「地理歴史、公民」、「理科」

「地理歴史、公民」、「理科」は事前に届け出ているパターン以外での受験はできません。自分が届け出て認められた受験パターンを受験票で必ず確認しましょう。

#### 4 写真貼付、署名

受験票及び写真票の写真欄には同じ写真を貼付する必要があります。写真の裏面に氏名を記し、はがれないように貼付しましょう。自署欄への署名は黒のボールペンで行います。

#### 5 机の上に置けるもの、使用してはならないもの、不正行為

所持品の取扱い、不正行為について pp.6-10 に記されています。「知らなかった」ということでトラブルにならないようにしましょう。

#### 6 試験問題冊子及び解答用紙

試験問題冊子の注意事項等、解答科目欄の不適切なマーク例が大学入試センターHPに掲載中です(<https://www.dnc.ac.jp/>)。

#### 7 服装について

過ごしやすく体温調節しやすい服装を心がけてください。座布団や膝掛けは監督に申し出てから使用してください。制服のブレザーは英文字がプリントされている衣服として着用できない危険性が十分にあります。

#### 8 試験終了後

寄り道せず、すみやかに帰宅しましょう。すべての試験が終了するまで、解答や解説に接することはやめましょう。目の前の試験に集中しましょう。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS , 2024 !』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。

## 自己採点

自己採点を1月15日(月)に行います。平常どおり登校してください。

受験したすべての問題冊子、入力用端末、黒ボールペン、鉛筆、消しゴムを忘れないように持参してください。

自己採点結果及び出願予定校を、9時30分までに学年から指定されたグループフォームに入力を完了してください。

受験産業への個人情報(自己採点結果及び出願予定校)の提供は、学年の先生方の指示に従い、各自の判断で行ってください。

出願しなかった私立大学出願用調査書は必ず担任に返却してください。

## 調査書発行等に関する連絡

- ★ 調査書発行申込用紙提出後に変更がある場合、大至急担任に申し出てください。
- ◆ 調査書受取後に変更がある場合、担任に申し出て修正が必要。学校が対外的に証明・発行する文書のため不適切な手続の場合、無効になることがあります。
- ★ 国公立大学出願に必要な調査書 1月15日(月)自己採点時

## 共通テスト試験場(再々掲)

10回生の試験場は神戸大学です。また、すべて六甲地区の3キャンパスで受験するという、非常に珍しいパターンです。ただし、106名が文学部(六甲台第2キャンパス)、工学部(六甲台第2キャンパス)、法・経済・経営学部(六甲台第1キャンパス)、鶴甲第1キャンパス(国際人間科学部、国際文化科学研究科)の4会場に分かれて受験します。

右図は神戸大学HPに掲載されているものです。それぞれのキャンパス、本校よりも格段に広く、たくさんの建物があります。六甲台第1キャンパスと鶴甲第1キャンパスは、キャンパス内でも標高差があり、校舎によっては移動がたいへんです。第1目標は、正しい受験教室に到着できることです。最低限の目標は、受験教室のあるキャンパスに間違えずに到着することです。毎年、キャンパスを間違えて係の職員に案内されながら走っている受験生がいます。キャンパスを間違えていなければ、走る状況は回避できます。

参考までに、文学部(六甲台第2キャンパス)では150名、工学部(六甲台第2キャンパス)では587名、法・経済・経営学部(六甲台第1キャンパス)では601名、鶴甲第1キャンパス(国際人間科学部、国際文化科学研究科)では513名が受験します。

各キャンパス、阪急六甲から徒歩15~20分で到着可能です。神戸市バスも利用できます。文学部及び法・経済・経営学部キャンパスは36系統、工学部及び鶴甲第1キャンパスは16系統が便利です。36系統に「本部工学部前」というバス停もありますが、工学部は16系統の「国際文化科学研究科前」(鶴甲第1キャンパス)で下車の方がわかりやすいです。36系統に「文理農学部前」というバス停がありますが、受験教室までは遠いです。特に文学部はバス停から最も遠い南端に位置し、阪急六甲からは徒歩の方が早いです。

どの受験生も余裕はありません。みなさんも一緒です。しかし、余裕がないことを理解していると、ほんの少しだけ余裕をもち、冷静に判断することができるでしょう。



12/23にクラスルームで紹介している内容を参考にしてください。

<https://classroom.google.com/c/MTAxODMxNjA2MTMx/m/NjQ2NjM4OTM2MzI4/details>

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2024!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。